

松山市青少年育成 市民大会

主催：松山市青少年育成市民会議 共催：松山市・松山市教育委員会
後援：愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ
愛媛朝日テレビ・えひめリビング新聞社・愛媛CATV

水や非常食の備蓄だけで対策は充分か?
実は真の防災とは社会性を向上させる
一見、次元が異なる「防災」と「社会教育」ですが、
それこそが人と地域のレジリエンスでもあるといいます。
防災と社会教育の交差点で共に学びましょう。

2026年1/18(日)13時～
松山市青少年センター 大ホール

講師 二場健児 氏

地域防災マネージャ（内閣府
株式会社安心堂 危機管理・防災スーパーバイザー
元航空自衛隊（総隊司令部、航空警戒管制官など）
元今治市危機管理担当参事・危機管理室長
元愛南町危機管理専門官

イベント
市民会議杯 小学生男女ミニバスケットボール大会
松山市委託事業 まつやま子ども芸能文化大賞
前日1月17日(土) 開催 ※詳細は裏面をご覧ください

入場
無料



命を守るのは知識だけじゃない
社会性という最大の防災力



SOCIAL ACTIVITY
MBYC

松山市青少年育成市民会議 事務局 〒790-0864 松山市築山町12-33



第18回 松山市青少年育成市民大会

主催：松山市青少年育成市民会議 共催：松山市・松山市教育委員会

後援：愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・えひめリビング新聞社・愛媛CATV

松山市青少年育成市民会議は、子どもの育成に関する多くの団体で構成され、家庭や学校、地域、企業、行政などの垣根を越え、「社会全体で子どもたちを守り育てる社会」の実現を理念に活動する社会教育団体として、青少年の社会性の向上のために活動しています。

そんな中、地球規模での気候変動や地震活動の活発化による災害が増えていると言われ、私たちが住み暮らす地域にも、いつ発生してもおかしくないとされる『南海トラフ地震』への備えの必要性が叫ばれています。地理的にも愛媛県では、自助・共助の活動が必要とされ、そのためにも社会性の向上が減災効果やレジリエンスの能力を左右すると考えられます。

私たちは、子ども若者を育み、また地域で子育てを支援する指導者としての役割もあることから、それぞれが一同に会し、普段から心構えを含めた災害対策の一助となるよう本大会を開催します。

イベント 2026年1月17日(土曜日)



地域や学校で文化活動やスポーツに取り組んでいる子どもたちの活動の場を設け、「やりがい」「励み」、「郷土愛」などを育てるとともに、互いに交流を図ることを目的に開催します。また、他の活動を目ることで、更なる向上心の醸成を図ります。

- ◆10:00～ 松山市委託事業 まつやま子ども芸能文化大会（大ホール）
◆9:00～ 第12回 市民会議杯 小学生男子ミニバスケットボール大会
第9回 市民会議杯 小学生女子ミニバスケットボール大会

2026年1月18日(日曜日) ▶本館3階 大ホール

【開会行事】13:00～ 開会あいさつ／来賓あいさつ／来賓紹介

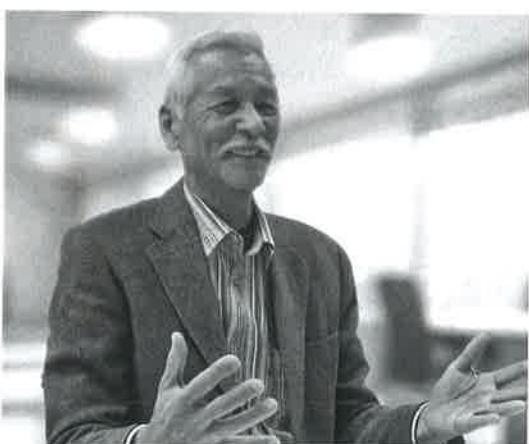
【表彰行事】13:20~13:50

★社会のモラル・ルール・マナー ポスターコンクール・市民会議杯表彰

【講演】 14:00~16:00

命を守るのは知識だけじゃない)～社会性という最大の防災力～

必ず発生するといわれる大規模災害に備えて、水や非常食の備蓄だけで対策は充分なのか？自分ひとりでは解決できない状況において、真の防災とはそこに住み暮らす私たちの社会性を向上させることである。一見、次元が異なる『防災』と『社会教育』。しかしそれこそが人と地域のレジリエンスでもあるといいます。防災と社会教育の交差点で共に学びましょう。



ふたば けんじ
一場 健次

地域防災マネジメント（内閣府）

株式会社安心堂 危機管理・防災・フード・パートナー

【プロフィール】

空を守り、人を守り、地域を守る――

長年にわたり「危機」と向き合ってきた実践者

元航空自衛隊幹部として、総隊司令部や航空警戒管制官として勤務。レーダーを通して航空機の目となり、空の安全を見守り、また情報幹部として近隣諸国の動向を分析すれば、日本の防衛の最前線に立った。

その後、自衛隊愛媛地方協力本部で広報・援護の任務にあたり、退官した自衛官たちの新たな人生を支援。

社会との架け橋としても力を尽くしました。

退官後は、今治市や愛南町で危機管理担当者として地域の安全を支える傍ら、講演活動にも精力的に取り組み、これまでの講演回数は1,000回を超える。

自衛官として培った「現場の判断力」と「組織の危機対応力」をもとに、わかりやすく、時にユーモアを交えて語る講演は、各地で高い評価を得ています。さらに、海外ではパプアニューギニアにて戦没者の遺骨収集にも従事。国のために尽くした先人への敬意を胸に、今もなお「安全と命を守る」活動を続けています。その功績が認められ、瑞宝双光章を受章。1女2男の父であり、おふたりのご子息も自衛官として日本の平和を支えています。

臨時駐車場として八坂小学校グランドを予定しておりますが、駐車できる台数には限りがございます。できるだけ公共交通機関、二輪での来場にてお控えください。ご迷惑にはなれませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。

松山市青少年センター 松山市青少年育成市民会館 事務局

松山市青少年育成市民会館 事務局
松山市篠山町12-33 緑少年センター内 電話 089-907-7826 FAX 089-907-7827

*大会の内容等詳細については、予告なく変更になる場合がございます。

